

# RUN-白銀に舞え!! 全高の精鋭たち

## 金山高校スキー部が全国の舞台で奮闘!



第1走者 栗田大嗣選手



第2走者 佐藤雅士選手



第3走者 藤山響選手



第4走者 西田隆之祐選手



あいさつする選手のみなさん

### 蔵王インターハイに出場



選手に激励する金山高校の応援団と生徒のみなさん

「燃える闘志 光る努力 蔵王の樹氷をかけぬけろ!」をスローガンに第61回全国高等学校スキー大会(インターハイ)が、1月30日(月)~2月3日(金)山形市蔵王温泉スキー場で開催されました。

山形県代表として距離競技に金山高校から藤山響選手、西田隆之祐選手(ともに羽場)、堀米秀弥選手(鮭川村)、佐藤雅士選手(十日町)が、北村山高

校から小沼大樹選手(柳原)が、出場しました。

小沼大樹選手は、男子15kmフリーで6位入賞、リレー競技でも10位入賞を果たしました。

男子40kmリレー競技に出場した金山高校は、出場36チーム中25位でゴール。目標としていた順位には届きませんでしたが、主将の西田選手を中心に堂々と全国の舞台を駆け抜けました。

地元山形での開催ということもあり、町と高校からバスで大勢の応援団が駆けつけ、「がんばれ、金高!」と大声援を送りました。

来年は、さらなる活躍を期待します。

### コメント

◎大場正浩金山高校スキー部監督  
期待に沿うことができず、悔しさでいっぱいです。町民の皆様の熱い応援に感謝し、来年のインターハイに向けてがんばります。

◎西田隆之祐主将  
地元のインターハイということで、上位を狙って大会に臨みました。良い成績が残せず悔しかったです。応援ありがとうございました。

◎佐藤寛稔校長  
精一杯走った選手に拍手を送ります。目標に届かなかった悔しさを後輩が受け継ぎ、またがんばってくれると信じています。

がんばれ金山高校!